



ごあいさつ

平素から、私ども兵庫県信用農業協同組合連合会をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、農協連合会として県内JA信用事業を支援する立場から、地域農業、関連産業への貸出、有価証券、預け金などの運用により、会員への還元と地域の発展に貢献することを使命としてまいりました。

当会をよりご理解いただくため、最近の業績をはじめ経営活動や業務内容をまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。

最近の事業をとりまく情勢として、農業面においては、組合員の高齢化や正組合員の減少が進むなかで、JAグループには自己改革の実践による農業生産拡大や農業所得の増大への貢献が強く求められており、JAバンク兵庫においても地域農業の活性化に向けた事業活動をより一層強化していく必要があります。

金融面においては、日銀のマイナス金利政策が続くなか、金融機関の収益環境は厳しい状況にあります。また、ゆうちょ銀行の個人向け貸出業務の取扱開始や、地銀再編に伴う従来の営業エリアを越えた参入等、競争環境は激化の一途をたどっています。

県内JAでは、「JAバンク兵庫中期戦略(平成28年度～平成30年度)」の中間年度として、サービス向上へのさらなる追求に取り組み、顧客対応力と利便性で利用者から選ばれ、地域に根差した県内No.1の金融機関を目指してまいります。

具体的には、あんしん家計、エコ住宅助成金、保証料の弾力化等ローン商品の品揃えやATMによる通帳の繰越など利便性の向上に取り組みでまいります。また、地域農業の維持・発展並びに農業所得増大のためにアグリサポート基金等を通じた支援など、付加価値のあるサービス・機能の提供、並びに顧客満足度向上に取り組みでまいります。

当会は、このような状況のなかで、これまで取り組んでまいりましたイノベーションをさらに進化させるとともに、会員との連携を更に深めながら県連としての使命を果たし、地域の発展に貢献できるよう積極的な事業の展開に努めてまいります。

今後とも一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年7月

兵庫県信用農業協同組合連合会

代表理事
理事長

中村 芳文